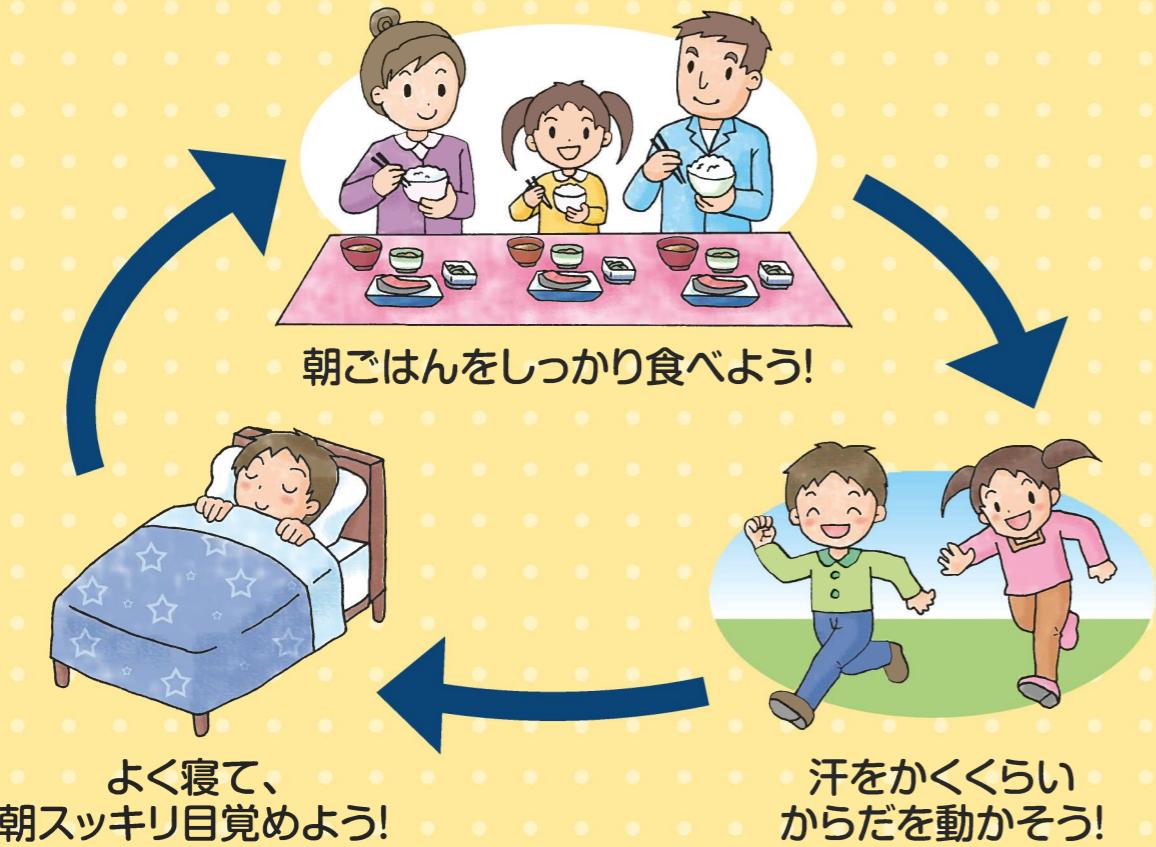


食べて、動いて、よく寝よう!



「親子ふれあい体操」をきっかけに、お父さん、お母さんも、子どもといっしょに運動する習慣を身につけてみてはどうですか？

サンマルサンサン 3033運動で あなたのからだが

神奈川県では、県民の皆さんが、運動やスポーツに親しみ、健康で明るく豊かな生活を送っていただくために、1日30分・週3回・3ヶ月間継続して運動やスポーツを行う「3033運動」を推進しています。

1日30分

週3回

3ヶ月間

日々の生活の中で、気軽にからだを動かしてみましょう！

- エスカレーター・エレベーターを使わないで階段を使いましょう。
- お出かけの時などに、一駅前で降りて歩く距離を増やしましょう。
- 起床時や運動前などに、ストレッチをしましょう。

「いつでも」「どこでも」楽しく！

親子ふれあい体操

親子でふれあいながら行う運動を紹介しているよ！

3歳～6歳 編

監修：早稲田大学 教授・医学博士 前橋 明
新渡戸文化短期大学 講師 藤田倫子



3033生涯スポーツ推進会議

【お問い合わせ】神奈川県スポーツ局スポーツ課 TEL 045-285-0796 FAX 045-662-5557
神奈川県立スポーツセンター TEL 0466-81-5611 FAX 0466-83-4622



3033運動
詳しくは県のHPをご覧ください

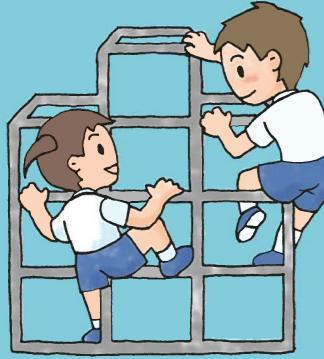
検索

親子ふれあい体操

検索



ジャングルジムを上手に移動しよう



上下、左右、通り抜け!



移動系運動スキル

バランス系運動スキル

なわ渡り

なわ渡りでライン上を落ちずに歩くことに慣れたら、平均台の上を歩きます。横歩き、後ろ歩き等、難易度を上げながら安定して移動できるようにします。



タイコ橋の上でバランスをとろう

跳んでくぐろう

両足を伸ばして座り、子どもに足の上を飛び越えさせます。子どもが跳んだら、腰を上げて、子どもがくぐれるように、トンネルを作ります。

できたらマルをつけてみよう



フワフワ風船

向かい合って風船つきをします。風船を高めにつき、子どもが風船に追いつき、コントロールできるようにしましょう。

できたらマルをつけてみよう



サッカーゴールに向かってシュートしよう



よくみて、ねらって、動かして!

ゴミをすてよう



上手に運ぼう



ゴミを集めよう



* お父さん、お母さんへ

～子どもといっしょにからだを動かすことは、保護者の運動にもなります。～

幼児期における運動は、体力・運動能力の基礎を培い、丈夫で健康なからだをつくります。からだを力いっぱい動かしたあとの爽快感、できなかつことができるようになる達成感などを感じることにより、運動への意欲が育まれます。

この時期は、発育・発達に個人差がとても大きく現れます。注意することは、他の子と比較するのではなく、できなかつができるようになる「成長」を見守っていきましょう。

子どもの体調に合わせて無理なく、周囲の物に気をつけて安全に行いましょう。

また、就寝前の運動は体温を上げ、眠れなくなるので、夜の運動はやめましょう。

新聞紙キャッチボール

新聞紙1ページ分を丸めてボールにします。もう1枚は筒状にして、手元を絞って握り、ボール入れを作ります。ボールを投げて、キャッチできるようにしましょう。

操作系運動スキル

非移動系運動スキル

動かせるかな？



丸太ころがし

横になって、子どもに転がすように促します。その際、転がらないように全身に力を入れます。子どもが力いっぱい押したり、引いたりするようにしましょう。

がんばって！



日中、外で元気いっぱいからだを動かそう！

いろいろな運動や動きを経験しましょう。お手伝いも運動になるよ！

テーブルをきれいに



雑巾をしぼろう



窓をきれいに



協賛

県民共済

子どもの元気はみんなの願い

かながわ県民共済は「親子ふれあい体操」を応援しています

神奈川県民共済生活協同組合



おさるさん抱っこ

両手、両膝をつき、ハイハイの姿勢になります。子どもに、腹の辺りでからだにしっかりとしがみつかせます。しがみつかせたまま、歩いてみましょう。

できたらマルをつけてみよう

おひざにのって

子どもと向き合って立ち、両手を握ります。子どもと手をつないだまま、膝の上に子どもの足を乗せて立たせます。子どもの手をしっかりと握り、落ちないようにバランスを取り合います。

タイコ橋の上でバランスをとろう

鉄棒にぶら下がってみよう

